

浦安市の皆さまに



浦安市長 熊川好生

アメリカ以外では世界で初めてという「東京ディズニーランド」が、4月15日いよいよオープンを迎えます。

市制施行3年目、人口8万の浦安市が“世界のウラヤス”となる第一歩とも言えると思います。

それはアメリカにおけるディズニーランドが単なるレジャー施設としてでなく、ウォルト・ディズニー氏の理想を実現した、教育や文化への貢献度の高い施設として世界中で評価されていることから十分理解できます。

このたび、東京ディズニーランドのご好意で4月12・13の両日を「市民デー」とし、一般公開に先立って全市民を無料でご招待していただくことになりました。素晴らしい夢と冒険の同ランドで春の一日を、ご家族で楽しくお過ごしいただきたいと存じます。

そして東京ディズニーランドが、当浦安市の新しいシンボルとして成長、発展されることを期待してやみません。

株式会社オリエンタルランド 代表取締役社長 高橋政知

浦安市のみなさん！ ようこそおいで下さいました。本日はごゆつくり心ゆくまでお楽しみ下さい。

昭和35年に会社を設立、浦安地区で事業を開始して以来、早いもので今年で23年目を迎えるようしております。この間AB地区での商住地開発事業あるいは東京ディズニーランド建設事業などは、浦安市のみなさんの心暖まるご支援があったからこそなしとげられたものであり、心から感謝と御礼を申し上げます。

幸い東京ディズニーランドは、来る4月15日にいよいよグランド・オープニングを迎える運びとなりましたが、それに先がけて市民デーを設け、みなさまへの御礼と完成のご報告を兼ねて、全市民をご招待申し上げることにいたしました。

どうか今後とも浦安市のシンボルとして、私共東京ディズニーランドに、市民のみなさまの一層のご理解とご支援を賜わりますようお願い申し上げます。